

Ivanti Asset Manager for Endpoints

Ivanti® Asset Manager for Endpoints を使用すると、ハードウェア資産とソフトウェア資産を定義、管理することができ、IT への投資を最大限に活用できます。このソリューションには、IT 資産の効率を向上し、IT のサポートや保守にかかるコストを削減する自動化された一連のワークフローとプロセスが採用されています。資産の場所や使用状況など、管理対象の資産に関する情報を瞬時に把握できます。さらにこのソリューションは、お客様のニーズに合わせて、オンプレミスでもクラウドでもご利用いただけます。



資産の完全な最適化を実現するライフサイクルの追跡

資産価値を最大限に高めつつ、保守コストを削減し、新しい資産を速やかにプロビジョニングし、IT コストを管理するため、ハードウェアとソフトウェアのライフサイクルを追跡します。購入から廃棄にいたるまで、資産をモニタリングします。ライフサイクルの中で生じる変化について理解を深めることで、十分な情報に基づいて購入を決定できるだけでなく、適切なタイミングで消耗品を交換できます。また、総所有コストに関する正確かつ詳細な情報を使って管理を強化できます。

すぐに使用できるプロセスで生産性を向上

すぐに使用できるプロセスは、適切なタイミングで適切なツールをエンドユーザーに提供することで、新入社員の生産性を向上します。また、購入から廃棄まで資産を追跡することにより、財務面やセキュリティ面でのリスクを軽減します。タイムリーに保守や交換プロセスを実施し、ハードウェアの不具合による長時間のシステムダウンタイムをなくします。適切なプロセスを確立することにより、組織の効率を向上し、業務を首尾よく遂行するために必要なものをユーザーに提供できます。Asset Manager for Endpoints には、ライフサイクル管理、廃棄、ソフトウェア監査、契約管理など、お客様の悩みの種に対応することを目的としたプロセスが標準装備されています。

Ivanti Service Desk との統合

要求管理を簡単にするため、Asset Manager for Endpoints は Ivanti® Service Desk に統合されています。ユーザーは承認済みのサービスカタログを簡単に検索できるため、充実したセルフサービス体験からメリットを得ることができます。これにより、IT 部門のスタッフの負担が軽減されます。さらに Asset Manager for Endpoints は、生産性を最大限に引き上げるため、IT 資産にステータスの更新を提供することで、変更管理プロセスとポリシーを強化します。このソリューションは、既存の

サービス管理 CMDB に組み込むことができる単一の資産レポジトリを提供し、正確な最新情報の入手を可能にします。

ハードウェア更新の予測とスケジュール

購入、更新、保守する必要があるハードウェアを把握することにより、IT 管理者は前もって計画を立てることができ、早計な購入判断を防ぐことができます。新しいデバイスの導入にかかる時間を削減し、既存のハードウェアの保守の予定を立てるため更新の日程を設定することで、エンドユーザーは生産性をさらに向上するために適切なツールを得ることができます。

財務情報と契約に関する情報を可視化

既存の契約をモニタリング/管理するプロセスと、新規契約の交渉をするプロセスを確立します。Ivanti Asset Manager for Endpoints を使用することで、既存の契約を定期的に確認しつつ、購入した資産を検証できます。ハードウェア購入時に、リース、保証、財務管理に関する情報をサプライヤーから直接インポートし、追跡します。

バーコードスキャンで資産にアクセス

お使いのモバイルデバイスで UPC や QR などさまざまなバーコードをスキャンし、ライフサイクルを通して資産を追跡できます。資産の場所や使用状況に関する情報を瞬時に取得でき、資産のパフォーマンスに関する詳細を把握できます。



www.ivanti.co.jp



03-5226-5960



Contact-Japan@ivanti.com

Copyright © 2017, Ivanti. All rights reserved. IVI-1981 07/17 JC/BB